



(リーディング事業の取組)

◆奈良市内参加法人連絡会議を開催（まほろばレスキュー事業）

4月19日（木）、奈良市和楽園において、奈良市内のレスキュー事業参画法人による連絡会議が開催されました。会議では、奈良市で実施したモニタリングの実績や課題などを踏まえ、今年度のレスキュー事業の展開等について検討され、「1. 関係機関への周知の展開」、「2. 参画法人の相談支援力の強化」、「3. 事業を通じた総合相談ネットワーク」などについて、各法人の近況報告を交えながら意見が交わされました。レスキュー事業の本格実施に向けた今後の取組として、既に事業周知している地域包括支援センター、市保護課等に加え、民生委員・児童委員や地区社会福祉協議会へ周知先を拡大し、民生委員・児童委員と社会福祉法人との連携や地域課題と社会福祉法人による取組のマッチングを図っていくことなどが確認されました。また、より多くの方にレスキュー事業を知っていただくための広報・啓発の強化として、各法人が発行する広報紙やホームページへの情報掲載などについても話し合われました。



奈良市では、今後の事業展開や情報共有を図る場として、本連絡会議を継続していくことを参加法人間で確認されました。後日、奈良市民生児童委員協議会連合会の幹事会（5月1日）と同会長会（5月8日）においてレスキュー事業の周知を行うことが決定しました。

全県でのレスキュー事業の本格実施に向け、5月18日（金）には、中和圏域内の参画法人による打合せ会議を開催し、具体的な実施方法や役割分担、そして圏域内での連携等について検討します。

◆「たかとりふれあい食堂」開催（地域食堂事業）

4月17日（火）、今年度最初のふれあい食堂は、炊き込みご飯と豚汁、そしてサイドメニューにタラの芽の天ぷら、ワケギのぬた和えなど、もりだくさんの食事が提供されました。開始30分前には会場に來られ、スタッフと談笑する方がおられたり、参加者同士で「ひと月ぶりですね！」と自然と会話がはずむなど、ふれあい食堂を楽しみに



にされている様子が伺えました。食後には、地元の方による夏を先取りした河内音頭などで盛り上がりました。地域に定着しつつあるふれあい食堂ですが、今後の試みとして、会場までの移動が難しい方の送迎などについて検討していく予定です。次回は5月15日（火）、メニューは評判が良かった炊き込みご飯と山菜の天ぷらです。



(今後の予定)

- ・5/18（金）10:30～まほろばレスキュー事業「中和圏域参画法人打合せ会議」（於、県社会福祉総合センター）
- ・「地域食堂実施に関するアンケート調査」の実施（まほろば地域食堂事業）

地域食堂の実践状況や取組課題等を把握するためにアンケート調査を予定（5月頃）しておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

(まほろば幸いネット会員加入状況【H30. 4月26日現在】)

認証法人：90法人（施設法人69、社協21）

発行：奈良県社会福祉法人共同事業 事務局（奈良県社協 総務企画課内）

〒634-0061 橿原市大久保町320-11 TEL：0744-29-0100/FAX：0744-29-0101

E-mail：soumu@nara-shakyo.jp HP：<http://www.nara-shakyo.jp/publics/index/155/>